

平成29年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

事業名	医療研究開発推進事業費補助金（保健衛生医療調査等推進事業費補助金を含む）			担当部局庁	大臣官房、医政局、老健局		作成責任者	
事業開始年度	平成27年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	厚生科学課、経済課、研究開発振興課、総務課認知症施策推進室		浅沼一成、三浦明、森光敬子、田中規倫	
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な条項も記載)	・健康・医療戦略推進法 (平成26年5月30日法律第48号) ・国立研究開発法人日本医療研究開発機構法 (平成26年5月30日法律第49号)			関係する計画、通知等	<ul style="list-style-type: none"> ・「第5期科学技術基本計画」(平成28年1月22日閣議決定) ・「国の研究開発評価に関する大綱的指針」(平成28年12月21日内閣総理大臣決定) ・「日本再興戦略2016」(平成28年6月2日閣議決定) ・「科学技術イノベーション総合戦略2016」(平成28年5月24日閣議決定) ・「健康・医療戦略」(平成26年7月22日閣議決定) ・「医療分野研究開発推進計画」(平成26年7月22日健康・医療戦略推進本部決定) 			
主要政策・施策	医療分野の研究開発関連、科学技術・イノベーション			主要経費	社会保障、文教及び科学振興			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	健康・医療戦略を推進し、もって健康長寿社会の形成に資すること ※個別の事業ごとの目的については、別紙(事業番号884-1~884-10)参照							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国立研究開発法人日本医療研究開発機構が医療分野研究開発推進計画に基づき、大学、研究開発法人その他の研究機関の能力を活用して行う医療分野の研究開発及びその環境の整備、研究機関における医療分野の研究開発及びその環境の整備の助成等に要する費用に係る補助を行うもの。(定額補助) ※個別の事業ごとの事業概要については、別紙(事業番号884-1~884-10)参照							
実施方法	補助							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求			
	当初予算	-	47,358	47,759	47,227	54,723		
	補正予算	-	-	5,844	-			
	前年度から繰越し	-	-	182	5,358	-		
	翌年度へ繰越し	-	▲ 182	▲ 5,358	-			
	予備費等	-	8,895	9,839	6,720			
	計	0	56,071	58,266	59,305	54,723		
	執行額	-	55,885	58,264				
	執行率(%)	-	100%	100%				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	#DIV/0!	118%	109%					
平成29・30年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由				
	医療研究開発推進事業費補助金	41,953	49,023	「新しい日本のための優先課題推進枠」11,087百万円 保健医療分野におけるAI技術開発研究の推進や、新規事業の追加等による増。				
	保健衛生医療調査等推進事業費補助金	5,274	5,700					
	計	47,227	54,723					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照	成果実績	-	-	-	-	-	-
		目標値	-	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照							
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	30年度活動見込
	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照		活動実績	-	-	-	-	-
			当初見込み	-	-	-	-	-
単位当たり コスト	算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	
	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照		単位当たり コスト	-	-	-	-	
			計算式	-	-	-	-	

政策評価・経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策評価	政策	研究を支援する体制を整備すること																
		施策	厚生労働科学研究事業の適正かつ効果的な実施及び医薬品等の研究開発の促進並びに保健衛生分野の調査研究の充実を図ること																
		定量的指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度								
		※別紙(事業番号884-1~884-10)参照			実績値	-	-	-	-	-	-								
					目標値	-	-	-	-	-	-								
		定性的指標		目標		目標年度	施策の進捗状況(目標)												
		※別紙(事業番号884-1~884-10)参照				-													
						-	施策の進捗状況(実績)												
						-													
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係																			
※別紙(事業番号884-1~884-10)参照																			
アクション・経済・財政再生プログラムとの関係	アクション・経済・財政再生プログラム	改革項目	分野:	-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照														
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			/	単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度							
						成果実績	-	-	-	-	-	-							
						目標値	-	-	-	-	-	-							
		(第二階層) KPI	KPI (第二階層)			/	単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度							
						成果実績	-	-	-	-	-	-							
						目標値	-	-	-	-	-	-							
						達成度	%	-	-	-	-	-							
事業所管部局による点検・改善																			
事業の効率性	項目					評価	評価に関する説明												
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。					-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照												
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照												
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。					-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照												
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照												
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。					-													
	競争性のない随意契約となったものはないか。					-													
	受益者との負担関係は妥当であるか。					-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照												
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。					-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照												
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照												
事業の有効性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照												
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照												
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照												
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。					-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照												
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。					-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照												
関連	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照												
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照												
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					-	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照												
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					-													

連 事 業	所管府省名	事業番号	事業名	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照		
		-	-			
		-	-			
点 検 結果 ・ 改善	点検結果	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照				
	改善の 方向性	※別紙(事業番号884-1~884-10)参照				
外部有識者の所見						
※別紙(事業番号888-1~888-10)参照						
行政事業レビュー推進チームの所見						
	※別紙(事業番号888-1~888-10)参照					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
	※別紙(事業番号888-1~888-10)参照					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	/
平成25年度	-	平成26年度	-	平成27年度	914	/
平成28年度	881					/
	※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。					
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> 厚生労働省 53,603百万円 </div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> 内閣府 9,839百万円 </div>		
	<p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">【 補助金等交付 】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p style="text-align: center;">【医療研究開発推進事業費補助金 : 63,442百万円】</p> <p style="text-align: center;">(保健衛生医療調査等事業費補助金を含む)</p> <p style="text-align: center;">国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)</p> </div>					
	※以降の資金の流れは、別紙(事業番号884-1~884-10)参照					

支出先上位10者リスト

A.

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト